

学校法人帯広葵学園

認定こども園

帯広の森幼稚園



令和6年度
園長便り

No.3

令和6年5月9日

園長：伊賀 真美

通常保育が始まりました



小さな荷物のあがり手す優
もってあげはくりす優
靴をはいたさん。育っ
伝る長心が育っ
しい心育っ
います。

先週までの慣らし保育が終わり、今週から14時降園の通常保育が始まりました。4月からの環境の変化によるストレスや緊張への反動で、連休明けには泣いている子どもたちがありました。でも、先生にだっこしてもらったり、お友達と体を動かしたりするうちに、元気をとりもどしています。

心身共に疲労のたまりやすいこの時期、寒暖差の激しさも体調不良の原因となることがあります。先月は個人面談へのご協力もありがとうございました。これからも、子どもたちの様子をご家庭と情報共有し、安心して園に通えるようにしていきたいと考えています。



身体測定を行っています

～大きくなったかな？～

5月7日(火)から、今年度最初の身体測定が始まり、身長・体重・胸囲を測りました。これから、学期に一回測定しますので、シール帳の記載をご覧ください、「大きくなったね」「野菜も食べたからだね」等、お子さんが嬉しくなるような声かけをお願いいたします。成長を自覚し、家族とともに喜ぶことで、自分自身を大切にする気持ちが育ちます。

身体測定は、子ども自身が自分の身体や健康について、また「高さ・重さ」などに関心をもつことにも、つながります。

体の成長と一緒に心も豊かに育っていくとき。楽しみです。楽しみですね。



5月2日(木)、年中さんは設定保育のなかで「あしあとの森」へでかけました。ご存知のように、平和球場の隣にあるこの森は、「帯広の森・はぐーむ」や「ぶれいおん・とかち」などの皆さんが整備に携わっている素敵な空間です。

子どもたちは危険に備えて注意事項を確認したあと、思い思いに森の散策。丸太を渡ったり、つるのブランコに乗ったりして「トムソーヤ気分」を味わいました。年少さんは24日(金)の親子遠足の目的地にもなっています。季節によって姿を変える森。いつ行っても、何度行っても新鮮な感動が味わえる場所です。



★「園長だより」につきましても、次号よりライン配信にいたしますので、よろしく願いいたします。

給食おいしいね!

5月7日の献立

カレーライス
福神漬け
フルーツヨーグルト
麦茶



給食オリジナルレシピは、クックパッドでも紹介しています。本園のホームページからもアクセスできます。食卓の一品に是非どうぞ!

本園では、専任の管理栄養士が献立を考えて、調理員5名と給食を作っています。栄養バランスは勿論、季節感や彩り、食べやすさなども考えたメニューを心掛けています。食材はなるべく地元のものを使う他、子どもたちが育てた野菜なども取り入れています。子どもたちが「おいしい!」「おかわり!」と言ってくれるのが何よりの励みになります。



おやつも提供しています

幼稚園では、給食開始前や預かり保育で、食事に影響を与えない時間や量のおやつを提供しています。幼児期のおやつは、1日3回の食事ではとりきれないエネルギーや栄養素を補い、水分を補給するという役割があります。おやつの時間は子どもたちにとって、とても楽しいひとときです。食事とは異なった食べることの楽しさを感じとる時間としても大切です。



子どもたちはカレーが大好きです。年長クラスではおかわりの列にも、たくさんのお友達が並びました。

「全部食べたよ!」
空っぽのお皿を、誇らしげに見せてくれました。

きらきら

★このコーナーでは日常の教育・保育活動から「きらきら」輝く一瞬をお届けしていきます。



踏み台からジャンプしてタンバリンを叩く年少さん。



迫力満点。年長さんのドッジボールは真剣勝負!



「朝の会」の司会も上手になった年中さんのお当番。



春になって園庭の遊具も勢揃い! アンパンマンの横でポーズ。



遊んでいるのではありません。避難の練習中です。



「ああ、楽しかった。」年長さんがプールから帰ってきました。着替えのお手伝いありがとうございました。